

令和5年度 当初予算

一般会計
歳入歳出 21億7,988万8千円

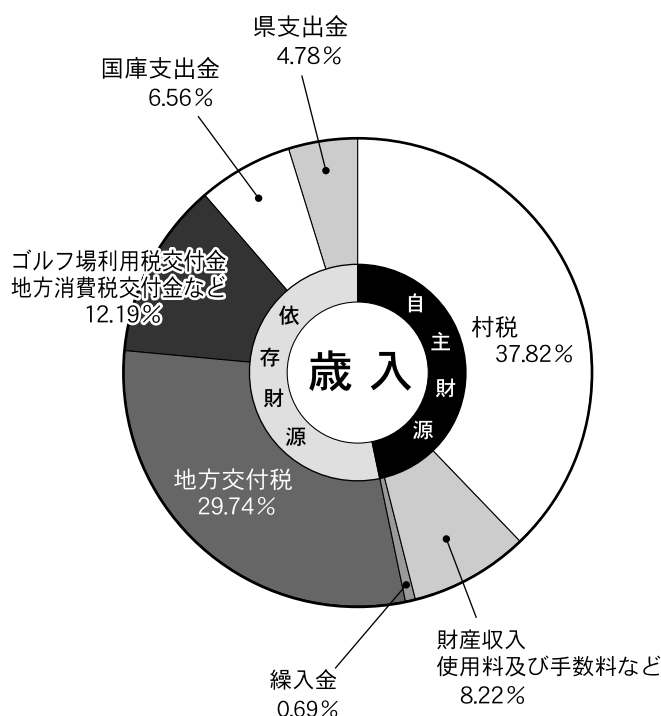
(対前年度 6,541万8千円、3.1%の増)

歳入

項 目	予 算 額
自主財源	10億1,870万1千円
46.73%	
村税	8億2,446万1千円
繰越金	5,000万円
寄附金	3,554万円
財産収入	3,472万4千円
諸収入	3,414万3千円
使用料及び手数料	2,300万4千円
繰入金	1,512万3千円
分担金及び負担金	170万6千円
依存財源	11億6,118万7千円
53.27%	
地方交付税	6億4,835万8千円
国庫支出金	1億4,286万8千円
県支出金	1億428万1千円
地方消費税交付金	8,400万円
村債	8,170万円
ゴルフ場利用税交付金	5,000万円
地方譲与税	2,940万円
法人事業税交付金	990万円
配当割交付金	350万円
地方特例交付金	230万円
環境性能割交付金	220万円
株式等譲渡所得割交付金	200万円
交通安全対策特別交付金	50万円
利子割交付金	18万円
歳入合計	21億7,988万8千円

自主財源…村が自主的に収入できる財源

依存財源…地方交付税、国・県支出金、各種交付金、地方債など、国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする収入



※割合は、端数調整しています

歳入

一般会計歳入予算の概要

自主財源全体では総額10億1,870万1千円で、前年度比1.83%、1,828万5千円の増となりました。

村税収入については、近年、コロナ禍における減収を見込んだ予算編成を行っていましたが、復調の兆しが見え始めたことにより、コロナ禍前の水準に戻した予算編成としたことから、固定資産税や村民税、法人村民税などが増加する見込みであり、前年度比4.27%、3,375万円の増となりました。

基金からの繰入金については、ふるさと応援寄附基金1,512万3千円を活用し各種事業へ充当を行います。

依存財源全体では、総額11億6,118万7千円で、前年度比4.23%、4,713万3千円の増となりました。

地方交付税については、収入全体の29.7%を占めており、財源を交付税に依存しているところでもあります。

村債については、道の駅なるさわの電気設備改修工事を行う財源として、70%交付税措置される有利な緊急防災・減災事業債の借入れを行う予定です。

今年度についても、不急の支出を抑え、可能な限り国庫支出金及び県支出金などの有利な補助金を積極的に確保したうえでの予算編成を行いました。

性質別歳出

義務的経費

義務的経費とは、地方自治体の一般歳出のうち、支出することが制度的に義務づけられている経費のことをいいます。具体的には人件費、扶助費及び公債費の3つから成っています。義務的経費については、前年度比△8.94%、6,970万3千円の減となっています。

投資的経費

投資的経費とは、道路や施設の建設等、支出の効果が将来に残る社会資本の整備に要する経費で、具体的には普通建設事業費等をいいます。補助事業費については、前年度比34.74%、509万9千円の増で、単独事業については、前年度比45.43%、5,996万9千円の増となっています。

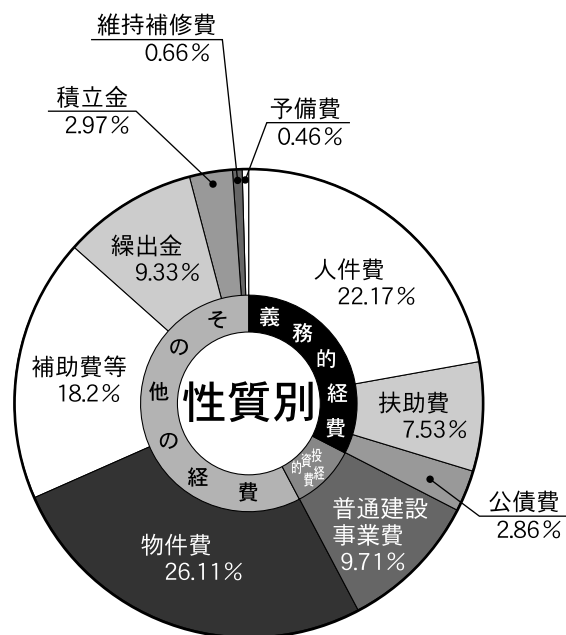


その他の経費

その他の経費については、前年度比5.89%、7,005万3千円の増となりました。このうち、繰出金については各特別会計への繰出金の増額などから、前年度比5.95%、1,141万円の増となっています。

性質別歳出

項目	予算額
義務的経費 32.56%	7億961万7千円
人件費	4億8,318万5千円
扶助費	1億6,409万5千円
公債費	6,233万7千円
投資的経費 9.71%	2億1,174万5千円
うち普通建設事業費	2億1,174万5千円
うち補助事業費	1,977万7千円
うち単独事業費	1億9,196万8千円
その他の経費 57.73%	12億5,852万6千円
物件費	5億6,926万8千円
維持補修費	1,437万9千円
補助費等	3億9,686万9千円
積立金	6,470万4千円
繰出金	2億330万6千円
予備費	1,000万円
歳入合計	21億7,988万8千円



※割合は、端数調整しています

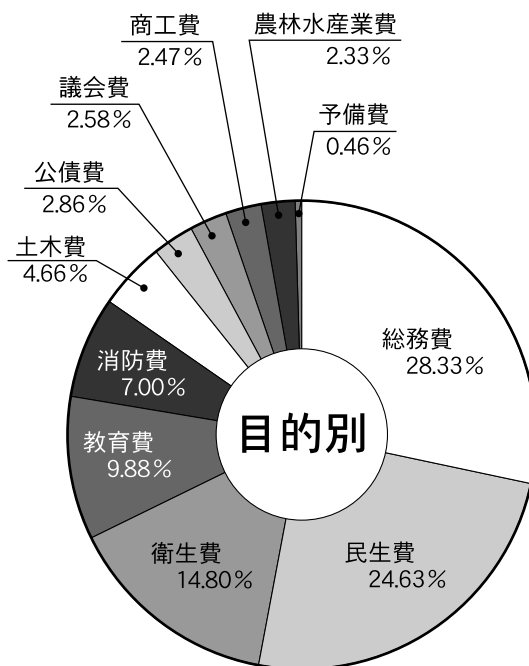
目的別歳出

目的別歳出のうち主な増減については、総務費について、道の駅なるさわの電気設備改修工事などにより、前年度比21.6%、1億986万円の増、民生費について、保育所の遊具更新工事などにより、前年度比1.64%、866万8千円の増、衛生費について、簡易水道事業特別会計繰出金の増加などにより、前年度比5.77%、1,759万6千円の増、土木費については、村道

改良事業の減などにより、前年度比22.15%、2,891万2千円の減、消防費については、消防費負担金の増やハザードマップ作成委託などにより、前年度比4.99%、725万6千円の増、教育費については、春日神社補修工事に伴う補助金交付の完了などにより、前年度比10.45%、2,513万7千円の減となっています。

目的別歳出

項目	予算額
議会費	5,620万6千円
総務費	6億1,759万1千円
民生費	5億3,680万1千円
衛生費	3億2,272万6千円
農林水産業費	5,080万8千円
商工費	5,388万6千円
土木費	1億1,594千円
消防費	1億5,253万6千円
教育費	2億1,540万3千円
公債費	6,233万7千円
予備費	1,000万円
歳出合計	21億7,988万8千円



※割合は、端数調整しています

特別会計予算 9億2,834万5千円

(対前年度 1,950万8千円の増)

令和5年度鳴沢村国民健康保険、簡易水道事業、介護保険、介護予防支援事業、後期高齢者医療の各特別会計の当初予算額は総額9億2,834万5千円で、前年度比2.15%、1,950万8千円の増となっています。

特別会計名	予算額	対前年度増減率
国民健康保険	4億2,772万5千円	6.05%
簡易水道事業	1億2,794万5千円	13.15%
介護保険	3億1,350万2千円	△ 7.09%
介護予防支援事業	82万7千円	△ 16.04%
後期高齢者医療	5,834万6千円	7.98%
合計	9億2,834万5千円	2.15%

目的別歳出の主な事業

議会費 5,620万6千円

議員報酬や議会活動に使われます。

【主な事業】
議会運営事業

総額 3,747万円



総務費 6億1,759万1千円

総務管理のほか、税務・企画・戸籍・選挙・統計・交通安全などに使われます。

【主な事業】

道の駅なるさわ運営事業
総額 8,435万5千円

鳴沢いきやりの湯運営事業
総額 6,119万7千円

共通電算機整備・管理事業
総額 4,246万9千円



民生費 5億3,680万1千円

安定した社会保障を行うため、福祉・年金・児童手当・保育所などに使われます。

【主な事業】

自立支援給付助成事業
総額 8,627万1千円

児童手当支給事業
総額 3,935万7千円

保育所運営事業
総額 3,921万3千円



衛生費 3億2,272万6千円

生活環境の整備、住民健診、新型コロナウイルスワクチン予防接種などに使われます。

【主な事業】

ごみのないまちづくり推進事業
総額 7,710万4千円

新型コロナウイルスワクチン予防接種事業
総額 3,858万円

環境整備事業
総額 1,893万9千円



農林水産業費 5,080万8千円

農業委員会・農林業振興などに使われます。

【主な事業】

有害鳥獣対策事業 総額 742万6千円

県有地転貸事業 総額 693万2千円

農業振興事業 総額 534万6千円

商工費 5,388万6千円

商工・観光振興などに使われます。

【主な事業】

くらし応援商品券発行事業
総額 3,366万9千円

観光振興事業
総額 952万円

商工振興事業
総額 125万6千円



土木費 1億159万4千円

村道の改良・維持管理や生活基盤の整備などに使われます。

【主な事業】

村道維持補修事業 総額 2,884万1千円

村道改良事業 総額 1,904万円

村道除雪事業 総額 1,837万6千円

消防費 1億5,253万6千円

消防施設の整備や常備消防運営費・村消防団活動などに使われます。

【主な事業】

広域行政事務組合消防本部運営事業
総額 1億2,100万円

防災対策事業
総額 1,065万1千円

消防施設等整備・管理事業
総額 1,062万1千円



教育費 2億1,540万3千円

教育委員会、小学校、中学校、社会教育、社会体育などに使われます。

【主な事業】

河口湖南中学校管理運営費
総額 3,845万4千円

学校給食運営事業
総額 3,209万9千円

小学校管理運営費
総額 2,585万5千円



公債費 6,233万7千円

公共施設の整備などのために過年に借り入れた起債の償還に使われます。